



エコツアーリズムin積丹

2019年
8/31, 9/1

8回目の開催 自然を堪能し自然を考える2日間

積丹ブルーの美しい海を守るため、今年も22名でやってきました。1日目は日本の渚百選の島武意海岸、2日目は幌武意海岸で清掃活動。プラごみや大きな岩に挟まったロープもハサミで切り落とし回収しました。海岸線が狭く、岩だらけで宝探しのようなのですが、岩をどけるとゴミが出てくる、出てくる。2日合計で概算2~3トンのゴミを回収しました。

夜は、研修センターで勉強会と懇親会。ミス小樽の村上千草氏など2名の発表があり、続いて藤田尚夫氏が水中ドローンの映像を交えながらトドの映像で海洋の環境問題について講演し、最後は会員の國田瞳氏が紙芝居「トントの冒険」を発表しました。他にも、学生たちは体験ダイビングで積丹ブルーを楽しみ、バーベキューや温泉「岬の湯」などもありました。8回目を迎えられたのも、積丹町やダイビングショップゼムハウスの方々のご協力のおかげです。



足場の悪い岩場での作業



毎年活動してもたくさんのゴミ



夜の勉強会 村上氏の発表



ダイビングで積丹ブルーを満喫



毎年お世話になっているZemHouse



NPO法人 北海道海浜美化をすすめる会